

平成19年7月30日

## 県境再生対策室

平成19年度県境不法投棄事案に係る周辺環境等  
モニタリング調査の結果について（第3回目）

このことについて、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 水質モニタリング調査の結果について

平成19年6月6日に水質モニタリングを実施したところ、「環境基準値」を超える値は検出されませんでした。

##### (1) 周辺河川・湧水等

熊原川（飯豊橋）（ア-22）ほか6地点について調査を実施したところ、「環境基準値」を超える値は検出されませんでした（別表1及び別図1のとおり）。

##### (2) 周辺地下水

南側県境（ア-23）ほか1地点について調査を実施したところ、「環境基準値」を超える値は検出されませんでした（別表2及び別図1のとおり）。

##### (3) 場内地下水

No.8 井戸ラグーン脇（ア-6）ほか2地点について調査を実施したところ、「環境基準値」を超える値は検出されませんでした（別表3及び別図2のとおり）。

#### 2 大気質モニタリング調査の結果について

##### (1) 有害大気汚染物質

現場敷地境界の3地点について、平成19年6月19日から24時間連続の有害大気汚染物質モニタリングを実施したところ、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ベンゼン及びジクロロメタンについて、全ての地点で「環境基準値」を下回りました（別表4及び別図3のとおり）。

##### (2) 大気汚染物質

上郷地区（A-2）について、平成19年6月14日から1週間連続の大気汚染物質モニタリングを実施したところ、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質について「環境基準値」を下回りました（別表4及び別図3のとおり）。

#### 3 騒音振動モニタリング調査の結果について

##### (1) 騒音

上郷地区（A-2）ほか2地点について、平成19年6月19日に騒音モニタリングを実施したところ、全ての地点で「道路に面する地域における環境基準値（幹線交通を担う道路に近接する空間）」を下回りました（別表5及び別図4のとおり）。

##### (2) 振動

騒音モニタリングと同日、同地点で振動モニタリングを実施したところ、全ての地点で「道路交通振動の要請限度値（第1種区域）」を下回りました（別表5及び別図4のとおり）。

1 水質モニタリング調査結果

(1) 周辺河川・湧水等

別表1

No	項目	単位	環境基準	ア-11 水質D ため池 (牧草地)	ア-12 水質 境況末端 (飯豊集落)	ア-13 水質 湧水・牧草地	ア-14 水質 湧水・遠瀬水源	ア-17 放流支川下流	ア-18 杉倉川上流 (BG)	ア-19 杉倉川下流	ア-20 境沢中流	ア-21 境沢県境	ア-22 熊原川 (飯豊橋)	ア-32 新水道水源
	調査年月日			H19.6.6		H19.6.6	H19.6.6	H19.6.6			H19.6.6	H19.6.6	H19.6.6	
	天候			曇り		曇り	曇り	曇り			雨	雨	曇り	
	採取時刻			10:32		10:25	10:17	10:05			10:52	10:43	9:55	
	気温			18.0		18.8	20.4	21.9			17.8	17.5	24.0	
	水温			17.0		11.0	10.5	12.4			11.4	14.2	14.4	
	透視度	度		25		30	30	30			30	30	30	
	色相			黄褐色		無色	無色	無色			無色	無色	無色	
	臭気			無臭		無臭	無臭	無臭			無臭	無臭	無臭	
1	カドミウム	mg/	0.01 以下											
2	シアン	mg/	不検出											
3	鉛	mg/	0.01 以下					< 0.001						
4	砒素	mg/	0.01 以下					0.001						
5	総水銀	mg/	0.0005 以下											
6	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/	不検出											
7	ジクロロメタン	mg/	0.02 以下					< 0.001						
8	四塩化炭素	mg/	0.002 以下											
9	1,2-ジクロロエタン	mg/	0.004 以下					< 0.0001						
10	1,1-ジクロロエチレン	mg/	0.02 以下					< 0.001						
11	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/	0.04 以下					< 0.001						
12	1,1,1-トリクロロエタン	mg/	1 以下											
13	1,1,2-トリクロロエタン	mg/	0.006 以下											
14	トリクロロエチレン	mg/	0.03 以下											
15	テトラクロロエチレン	mg/	0.01 以下					< 0.0005						
16	1,3-ジクロロプロペン	mg/	0.002 以下											
17	シマジン	mg/	0.003 以下											
18	チオベンカルブ	mg/	0.02 以下											
19	ベンゼン	mg/	0.01 以下					< 0.001						
20	セレン	mg/	0.01 以下											
21	硝酸性窒素	mg/	10 以下											
	亜硝酸性窒素	mg/												
22	ふっ素	mg/	0.8 以下											
23	ほう素	mg/	1 以下	< 0.02		< 0.02	0.02	0.10			< 0.02	< 0.02	< 0.02	
24	ダイオキシン類	pg-TEQ/	1 以下											
25	エチルベンゼン	mg/	-											
26	トルエン	mg/	-											
27	キシレン	mg/	-											
28	pH		-	7.0		7.0	7.0	8.0			7.0	7.3	7.6	
29	BOD	mg/	-											
30	COD	mg/	-											
31	SS	mg/	-											
32	全窒素	mg/	-											
33	全りん	mg/	-											
34	塩化物イオン	mg/	-	12		9.0	64	110			5.7	20	7.5	
35	電気伝導率	μS/cm	-	170		160	350	480			100	160	97	

No	項目	単位	地下水の水質汚濁に係る環境基準	ア - 2 3 南側県境 地下水	ア - 2 4 南側牧草地地下流 地下水	ア - 3 1 ラグーン上流西 地下水
	調査年月日			H19.6.6		H19.6.6
	天候			曇り		雨
	採取時刻			10:15		10:37
	気温			20.9		18.6
	水温			10.0		9.5
	透視度	度		30		30
	色相			微黄色		無色
	臭気			無臭		無臭
1	カドミウム	mg/	0.01 以下			
2	シアン	mg/	不検出			
3	鉛	mg/	0.01 以下	0.002		
3'	鉛(ろ液) <sup>1</sup>	mg/	0.01 以下	< 0.001		
3''	鉛(ろ液) <sup>2</sup>	mg/	0.01 以下	0.001		
4	砒素	mg/	0.01 以下	< 0.001		
4'	砒素(ろ液) <sup>1</sup>	mg/	0.01 以下			
4''	砒素(ろ液) <sup>2</sup>	mg/	0.01 以下			
5	総水銀	mg/	0.0005 以下			
6	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/	不検出			
7	ジクロロメタン	mg/	0.02 以下	< 0.001		
8	四塩化炭素	mg/	0.002 以下	< 0.0001		
9	1,2-ジクロロエタン	mg/	0.004 以下	< 0.0001		
10	1,1-ジクロロエチレン	mg/	0.02 以下	< 0.001		
11	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/	0.04 以下	< 0.001		
12	1,1,1-トリクロロエタン	mg/	1 以下	< 0.0005		
13	1,1,2-トリクロロエタン	mg/	0.006 以下	< 0.0001		
14	トリクロロエチレン	mg/	0.03 以下	< 0.001		
15	テトラクロロエチレン	mg/	0.01 以下	< 0.0005		
16	1,3-ジクロロプロペン	mg/	0.002 以下	< 0.0001		
17	シマジン	mg/	0.003 以下			
18	チオベンカルブ	mg/	0.02 以下			
19	ベンゼン	mg/	0.01 以下	< 0.001		
20	セレン	mg/	0.01 以下			
21	硝酸性窒素	mg/	10 以下			
	亜硝酸性窒素	mg/				
22	ふっ素	mg/	0.8 以下			
23	ほう素	mg/	1 以下	< 0.02		< 0.02
24	ダイオキシン類	pg-TEQ/	1 以下			
25	エチルベンゼン	mg/	-			
26	トルエン	mg/	-			
27	キシレン	mg/	-			
28	pH		-	7.0		6.3
29	塩化物イオン	mg/	-	14		5.1
30	電気伝導率	μS/cm	-	140		110
31	地下水位	m	-	9.10		6.53

1 採水時に混入した土壌を除去し、水質の状況を的確に把握するため、メンブレンフィルター(孔径0.45 μm)でろ過した後のろ液について分析を実施。

2 採水時に混入した土壌を除去し、水質の状況を的確に把握するため、ガラス繊維ろ紙(孔径1 μm)でろ過した後のろ液について分析を実施。

## (4) 場内地下水

## 別表3

No	項目	単位	地下水の水質汚濁に係る環境基準	ア-6 ラグーン脇 No.8井戸	ア-8 堰堤下流南側 No.12井戸	ア-9 場内西側斜面 No.15井戸	ア-10 中央谷 下流斜面	ア-25 県境-1	ア-26 県境-2	ア-27 県境-3	ア-28 県境-4	ア-29 県境-5	ア-25-2 県境-6
	調査年月日			H19.6.6		H19.6.6	H19.6.6						
	天候			曇り		雨	雨						
	採取時刻			10:29		10:52	11:03						
	気温			19.5		17.0	17.1						
	水温			11.0		9.2	8.9						
	透視度	度		30		30	30						
	色相			無色		無色	無色						
	臭気			無臭		無臭	無臭						
1	カドミウム	mg/	0.01 以下										
2	シアン	mg/	不検出										
3	鉛	mg/	0.01 以下			< 0.001	0.002						
3 <sup>1</sup>	鉛(ろ液) <sup>1</sup>	mg/	0.01 以下				< 0.001						
3 <sup>1</sup>	鉛(ろ液) <sup>2</sup>	mg/	0.01 以下				< 0.001						
4	砒素	mg/	0.01 以下			< 0.001	< 0.001						
4 <sup>1</sup>	砒素(ろ液) <sup>1</sup>	mg/	0.01 以下										
4 <sup>1</sup>	砒素(ろ液) <sup>2</sup>	mg/	0.01 以下										
5	総水銀	mg/	0.0005 以下										
6	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/	不検出										
7	ジクロロメタン	mg/	0.02 以下			< 0.001	< 0.001						
8	四塩化炭素	mg/	0.002 以下										
9	1,2-ジクロロエタン	mg/	0.004 以下			< 0.0001	< 0.0001						
10	1,1-ジクロロエチレン	mg/	0.02 以下			< 0.001	< 0.001						
11	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/	0.04 以下			< 0.001	< 0.001						
12	1,1,1-トリクロロエタン	mg/	1 以下										
13	1,1,2-トリクロロエタン	mg/	0.006 以下										
14	トリクロロエチレン	mg/	0.03 以下										
15	テトラクロロエチレン	mg/	0.01 以下			< 0.0005	< 0.0005						
16	1,3-ジクロロプロペン	mg/	0.002 以下										
17	シマジン	mg/	0.003 以下										
18	チオベンカルブ	mg/	0.02 以下										
19	ベンゼン	mg/	0.01 以下			< 0.001	< 0.001						
20	セレン	mg/	0.01 以下										
21	硝酸性窒素	mg/	10 以下										
	亜硝酸性窒素	mg/											
22	ふっ素	mg/	0.8 以下										
23	ほう素	mg/	1 以下	0.19		0.03	0.07						
24	ダイオキシン類	pg-TEQ/	1 以下										
25	エチルベンゼン	mg/	-										
26	トルエン	mg/	-										
27	キシレン	mg/	-										
28	pH		-	6.5		6.5	7.0						
29	塩化物イオン	mg/	-	120		84	130						
30	電気伝導率	μS/cm	-	680		450	580						
31	地下水位	m	-	39.33		18.06	20.64						

1採取時に混入した土壌を除去し、水質の状況を的確に把握するため、メンブランフィルター(孔径0.45μm)でろ過した後のろ液について分析を実施。

2採取時に混入した土壌を除去し、水質の状況を的確に把握するため、ガラス繊維ろ紙(孔径1μm)でろ過した後のろ液について分析を実施。

別表4

2 大気質モニタリング調査結果

(1) 有害大気汚染物質

No	項目	単位	県境境界	敷地南側境界	敷地西側境界	環境基準
			A - 1 a	A - 1 b	A - 1 c	
調査期間			H.19.6.19 ~ 6.20			
1	ベンゼン	(mg/m <sup>3</sup> )	0.0004	0.0003	0.0003	0.003以下
2	トリクロロエチレン	(mg/m <sup>3</sup> )	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.2 以下
3	テトラクロロエチレン	(mg/m <sup>3</sup> )	0.0004	0.0003	0.0002	0.2 以下
4	ジクロロメタン	(mg/m <sup>3</sup> )	0.00057	0.00049	0.00043	0.15 以下

ベンゼン等による大気の汚染に係る環境基準を準用。

(2) 大気汚染物質

	調査地点	上郷地区 A - 2		環境基準
	測定期間	H.19.6.14 ~ 6.20		
		1日平均値 (ppm)	適合・不適合	
二酸化窒素	1日目	0.002		1日の平均値が0.04 ~ 0.06ppmのゾーン内又はそれ以下
	2日目	0.002		
	3日目	0.002		
	4日目	0.002		
	5日目	0.001		
	6日目	0.003		
	7日目	0.002		

	調査地点	上郷地区 A - 2				環境基準
	測定期間	H.19.6.14 ~ 6.20				
		1日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	適合・不適合	1時間値 (mg/m <sup>3</sup> )	適合・不適合	
浮遊粒子状物質	1日目	0.021		0.046		1日平均値が0.1mg/m <sup>3</sup> 以下
	2日目	0.008		0.015		
	3日目	0.016		0.052		
	4日目	0.018		0.060		1時間値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下
	5日目	0.016		0.048		
	6日目	0.022		0.062		
	7日目	0.022		0.058		

別表5

### 3 騒音振動モニタリング調査結果

#### (1) 騒音

測定地点	上郷地区 A - 2	関地区 A - 3	田子地区 A - 4	環境基準 <sup>注1)</sup> (dB) 昼間 (6時～22時)
測定日	H19.6.19			
時間帯(昼間)	6:00～22:00			
測定結果(LAeq) <sup>注2)</sup>	60	60	68	

注 1) 環境基準は「道路に面する地域の環境基準」の幹線交通を担う道路に近接する空間を準用。

2) LAeqは等価騒音レベル。

#### (2) 振動

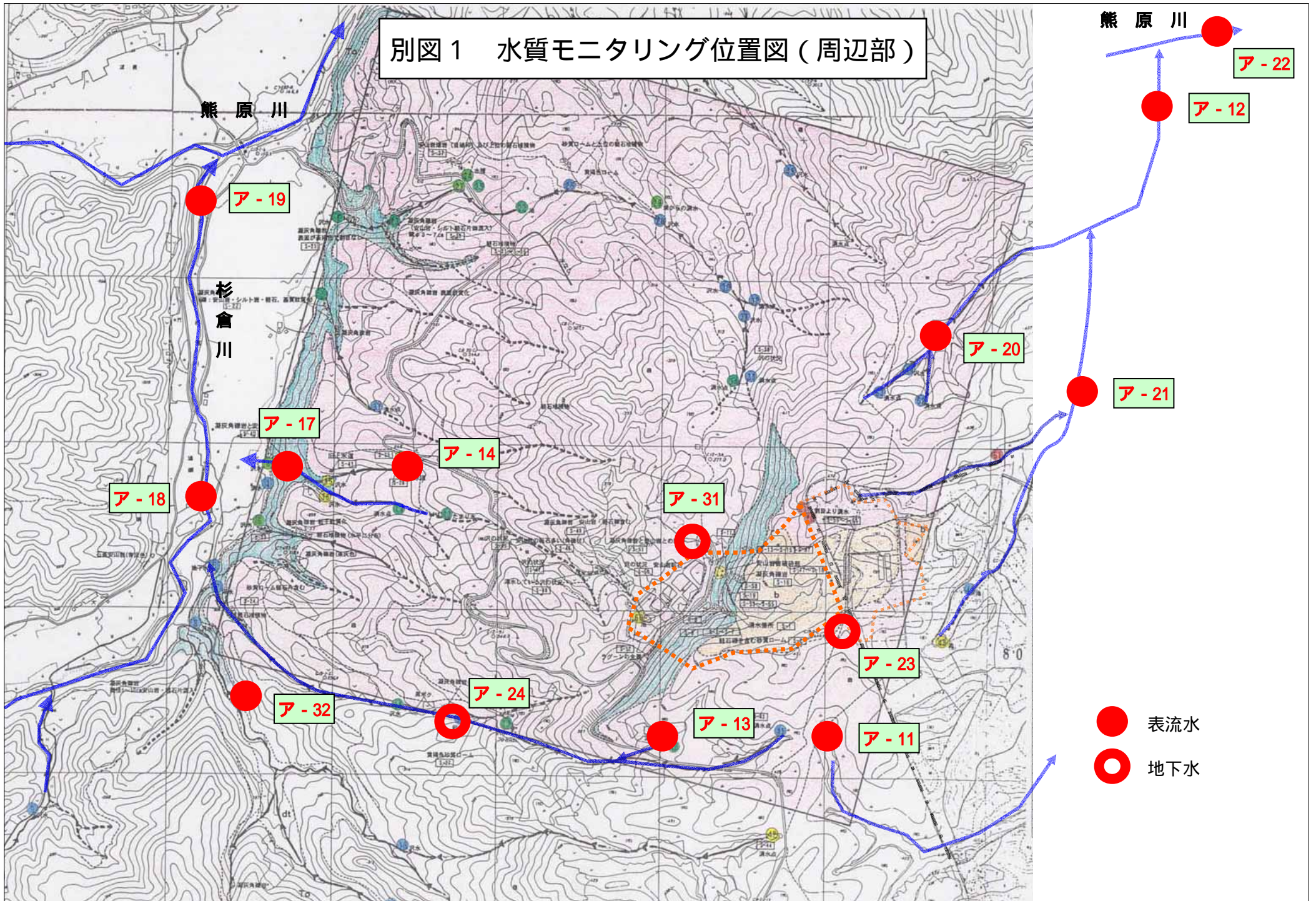
測定地点	上郷地区 A - 2	関地区 A - 3	田子地区 A - 4	要請限度 (dB)	
測定日	H19.6.19				
測定結果	昼間	30未満	30	46	65
	夜間	30未満	30未満	42	60

注 1) 「道路交通振動の要請限度」の第1種区域を準用。

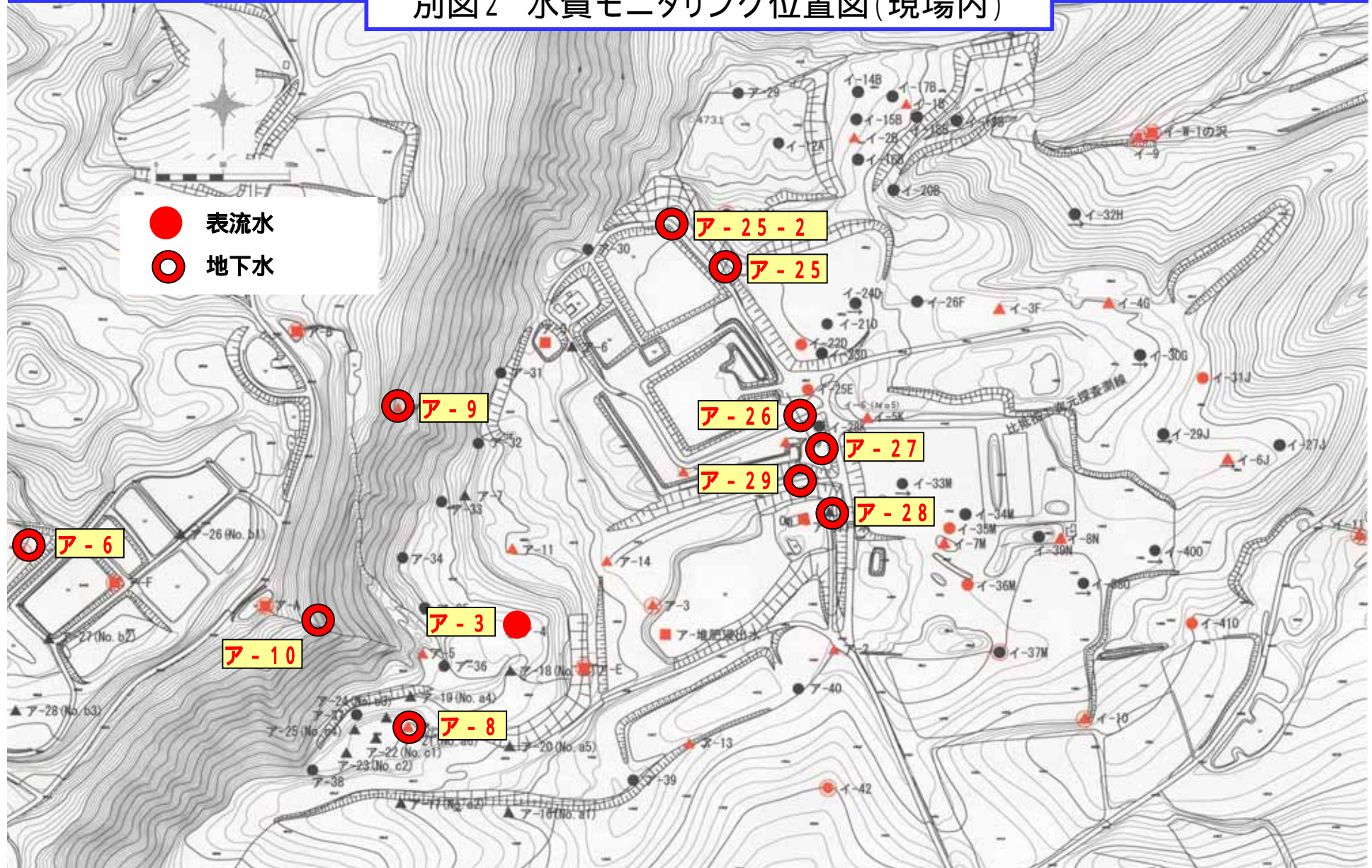
2) 測定結果は80%レンジの上端値(L<sub>10</sub>)の平均値。

3) 昼間(8時～19時)、夜間(6時～8時及び19時～22時)。

別図1 水質モニタリング位置図(周辺部)

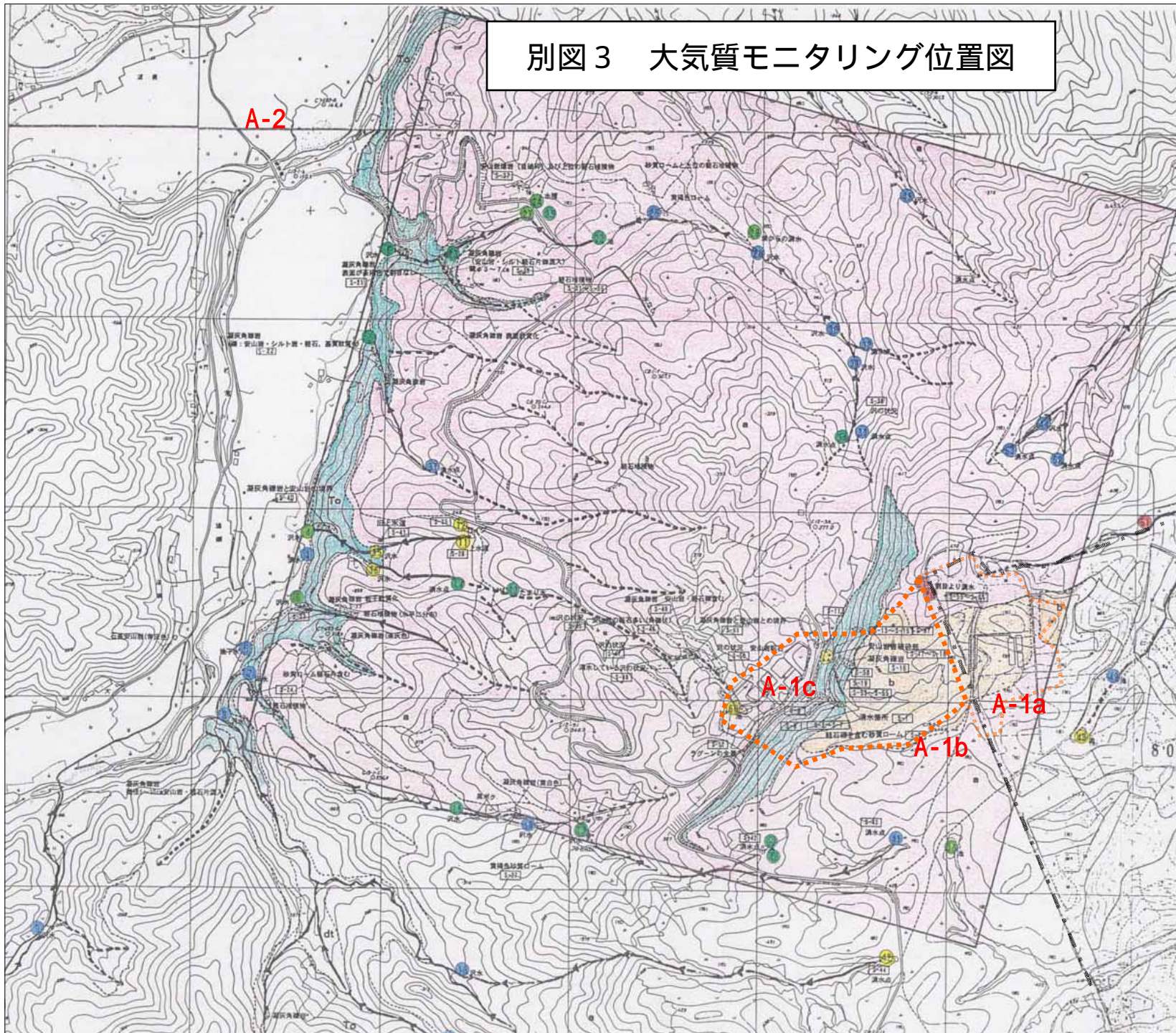


別図2 水質モニタリング位置図(現場内)





別図3 大気質モニタリング位置図



別図4 騒音振動モニタリング位置図

